
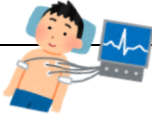








アムルビシン療法を受けられる患者様へ

	入院日	投与1日目	投与2日目	投与3日目	退院日
目標	治療の必要性、スケジュール、合併症や副作用を理解できる	 体温・脈拍・血圧が安定している 副作用が理解できる			退院後の生活についてわからないことがあれば聞くことができる
治療処置		全身状態を観察するため、点滴中は心電図モニターを装着します			
点滴		3日間毎日点滴をします(1時間以内に点滴が終わります) 点滴部位の血管が痛くなるときがあります。痛みがあれば我慢せずにお知らせ下さい			
内服薬	持参された内服薬は一旦看護師が預かります 内服薬は、医師に確認します		通常通り、内服薬を飲んで下さい		
検査	身長・体重を測定します 採血・採尿・レントゲン・心電図の検査があります				
安静度	制限はありません	点滴が漏れる可能性があるため点滴中は、なるべく安静にして下さい トイレの際はナースコールで看護師を呼んで下さい			
食事			制限はありません 食欲がない時は食事の内容を変えることができます。ご相談ください		
清潔		点滴が入っている間も、防水カバー(クイックカバー)を使用してシャワー浴ができます。 (必要時売店で購入して下さい) 入院中、できる限りシャワー浴をし身体を清潔に保ちましょう			
排泄		抗癌剤治療により下痢になることがあります。 便の回数や硬さ、色、量を教えてください			
説明	<ul style="list-style-type: none"> *ご本人確認できるようにリストバンドをつけて頂きます *入院生活のパンフレットに沿って説明、病棟案内を行います *入院診療計画書の説明を行います署名をして看護師にお渡し下さい *医師が点滴の説明を行い、同意書を頂きます。 「抗がん剤治療を受ける患者さんとご家族の方、抗がん剤治療当日の説明用紙」のパンフレット【特に、排泄の注意点(P.4)】をよく読み分からないところがあればお聞き下さい 	<ul style="list-style-type: none"> *副作用症状は個人差があります 症状が出現した場合には早めに看護師に相談してください *下痢は抗がん剤投与後みられることがあります 回数が多く見られた(5回以上)場合は病院への連絡が必要です (脱水を防ぐために下痢または軟便の際は水分をしっかりと取りましょう) *骨髄抑制(免疫力低下・貧血・出血)は投与1週間目から2週間程度みられます 病室から出るときは、マスクの着用、行動前後には手洗い・うがいをお願いします *治療開始1週間ほどで口内炎症が出る場合があります 痛くて食事がとれない場合は病院へ連絡して下さい (こまめにうがいや歯磨きをして口の中を清潔に保って下さい) *その他の副作用として10日~1週間にかけて吐き気や食欲不振などが起こることがあります 転倒に注意しましょう 	<ul style="list-style-type: none"> * 副作用症状は個人差があります 症状が出現した場合には早めに看護師に相談してください * 下痢は抗がん剤投与後みられることがあります 回数が多く見られた(5回以上)場合は病院への連絡が必要です (脱水を防ぐために下痢または軟便の際は水分をしっかりと取りましょう) * 骨髄抑制(免疫力低下・貧血・出血)は投与1週間目から2週間程度みられます 病室から出るときは、マスクの着用、行動前後には手洗い・うがいをお願いします *治療開始1週間ほどで口内炎症が出る場合があります 痛くて食事がとれない場合は病院へ連絡して下さい (こまめにうがいや歯磨きをして口の中を清潔に保って下さい) *その他の副作用として10日~1週間にかけて吐き気や食欲不振などが起こることがあります 転倒に注意しましょう 	<p>次回の来院日時を確認して下さい</p> <p>＼退院後の注意点について/ * 排便障害(便秘・下痢)は抗がん剤投与3日目から1週間程度みられることがあります。 退院後、排便状況を観察しましょう。</p> <p>* 骨髄抑制(免疫力低下・貧血・出血)は投与1週間目から2週間程度みられます。外出の際は、マスクの着用、行動前後には手洗い・うがいをお願いします</p>	